



第6号

和歌山県立
向陽中・高等学校図書館
2019年
11月20日(水)発行



第2回読書週間が終わりました。3棟1階等に掲示していたブックレビューは図書館内に移動し、本と一緒に展示してあります。ぜひご利用ください。
この作業は14日(木)に職場体験の東中学校生2人が行ってくれました。

第26回手づくり紙芝居コンクール最終審査会・表彰式

11月10日(日) 於：和歌山県立図書館

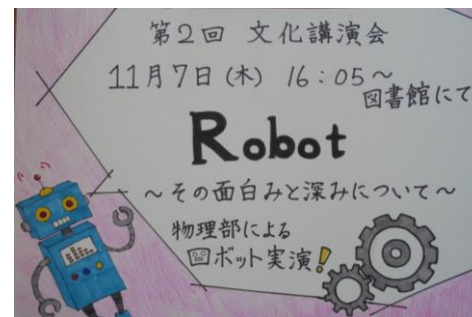
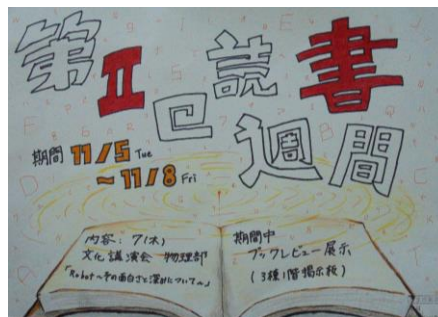
メディア・アート・ホール

中学校図書部3年生(さん さん)が紙芝居を作成し、予備審査を経て最終審査会に臨みました。審査結果とあらすじは以下のとおりです。

ジュニアの部 奨励賞 「貧女の一灯 長者の万灯」

向陽中学校図書部3年生

昔々、槇尾山のふもとの横山村に住む二人の夫婦がいました。二人はいつも、子宝にめぐまれるように、と槇尾山のお寺にお参りしていました。ある日のお参りの帰り道、二人は捨てられていた赤ちゃんを見つけ、お照と名づけて大切に育てました。お照は十六歳になった時両親を亡くし、二人が本当の両親でないことを知りました。(あらすじより)



文化講演会 「Robot ～その面白みと深みについて～」

11月7日(木)放課後、図書館にて行われました。物理部のみなさんは大会に向けてロボットを製作、競技に参加しているそうです。災害時におけるレスキューをモチーフにした競技「レスキューライン」の説明、交差点を攻略するためのセンサーやプログラムの重要性などを聞き、ロボットが実際に走行する様子も見る事ができました。ロボット製作は確かに難しいけれど、色々な可能性があって面白い!と力説されていたのが印象的で、みなさんのロボットにかかる熱量が伝わってきました。どうもありがとうございました。



～第2ブロック生徒図書充実委員会に参加しました～

11月15日(金)午後

充実委員会とは市内の高校の図書委員、クラブ員が年2回集まり、研修や交流を行うものです。今回は和歌山県立近代美術館において開催されました。学芸員の方によるレクチャーを受けた後、館内展示「ミュシャと日本、日本とオルリク」「ニホンラシサを探せ」を見学しました。(来月15日まで開催)高校生以下は無料です。芸術の秋、ぜひ出かけてみては?

